

参加表明書及び技術提案書作成要領

1 参加表明書（様式 1-1、1-2）及び技術提案書（様式 2-1）について

（1）参加表明書（様式 1-1）

- ① 参加資格を満たしている場合はチェック欄にチェックをお願いします（応募する場合は応募資格のすべての要件を満たしている必要があります。）。
- ② 代表者印の押印は不要です。
- ③ 様式 1-1 の参加資格(1)～(6)のいずれか一つでも満たしていない場合は、参加表明を無効とします。

（2）業務実績証明書（様式 1-2）

- ① 国及び地方公共団体、独立行政法人及び地方独立行政法人並びに法令に基づく公社等との類似業務の契約実績について、契約を締結していることが示せるよう記載すること。
- ② 連絡先には、記載内容が確認できる発注元の担当所属及び電話番号を記入すること。
- ③ 様式 1-1（6）に定める実績について確認できる書類（契約書等）を添付してください。

（3）技術提案書（様式 2-1）

代表者印の押印は不要です。

2 公募型プロポーザル技術提案書、業務実施方針及び技術提案（様式 2-2、2-3）

（1）記載要領

募集要項に記載する項目に基づき審査を行うため、それぞれ具体的かつ実現可能な取組を記載してください。

- ・ 各項目の記載はできるだけわかりやすくしてください。
- ・ 文章を補完するための最小限の写真、イラスト及びイメージ図（模式図や概念図）は使用することができるものとします。
- ・ 提出者と特定することができる内容の記述（具体的な会社名、業務実績のある施設の名称等）を記入しないでください。
- ・ 用紙サイズを日本産業規格 A4 とし、4 面以内に収めてください。これを超える部分については評価の対象にしません。
- ・ 社会的取組については証明書類を様式 2-3 に添付して提出すること。

（2）評価方法

提出された技術提案書の内容により評価します。

3 その他

（1）防災拠点推進室において閲覧方式により、技術提案書の特定後に、特定された者及び特定理由を公表する。

（2）記載上の注意事項

- ① 各様式は A4 版とし、記載文字は 5.5 ポイント以上とする。
- ② 各様式の注意欄に留意して作成すること。
- ③ 各様式の注意欄に枚数の指定がないものは、複数枚となってもよい。会社名が入った用紙等は使用しないこと。